

令和2年度  
アイランドシティ整備事業  
環境監視結果

令和3年8月

国土交通省九州地方整備局  
福岡市港湾空港局  
博多港開発株式会社



## はじめに

アイランドシティ整備事業は、国土交通省九州地方整備局、博多港開発株式会社、福岡市の事業であり、事業の実施にあたっては平成5年、環境影響評価実施要綱及び公有水面埋立法に基づく環境影響評価を実施し、平成6年より工事を着工するとともに環境監視結果等に対する指導、助言を受けるためのアイランドシティ整備事業環境モニタリング委員会を設置し、環境影響評価に基づく環境監視（事後調査）を行ってきた。

この冊子は、環境影響評価に基づく環境監視を「アイランドシティ整備事業に係る環境監視計画（令和2年度）」に従い実施し、関連データも用いて評価したものである。

## 環境監視（事後調査）について

### 環境影響評価書における環境監視計画

#### 第2章 環境監視計画

本事業の実施にあたっては、適切な環境監視を行い、環境の保全に努める。

埋立工事中については、事業者の責任のもとに監視体制を整備し、公害の防止に係る大気質、水質、騒音、振動監視を行い、異常な事態が予想された場合もしくは発生した際には原因を追求し、すみやかに所要の措置を講じ、被害の拡大防止に万全を期すものとする。また、必要に応じて補助監視点を設けるものとする。

また、自然環境の保全に係る海岸地形、鳥類、海生生物についても監視を実施するものとする。

埋立竣功後についても、必要な事項について引き続き環境監視を行うものとする。

#### 事後調査とは

選定項目に係る予測の不確実性が大きい場合、効果に係る知見が不十分な環境保全措置を講ずる場合、工事中又は供用後において環境保全措置の内容をより詳細なものにする場合等においては環境への影響の重大性に応じ、代償措置を講ずる場合においては当該代償措置による効果の不確実性の程度及び当該代償措置に係る知見の充実の程度を踏まえ、当該事業による環境への影響の重大性に応じ、工事中及び供用後の環境の状態等を把握するための調査。（環境影響評価法に基づく基本的事項より（環境庁告示第87号、平成9年12月12日、最終改正：平成26年6月27日環境省告示第83号））

### 環境監視の体制と役割

#### 事業者

- －整備事業と環境保全対策
- －環境監視計画の策定
- －環境監視、監視結果の評価

#### モニタリング委員会

- －アイランドシティ整備事業環境モニタリング委員会設置要綱

第3条 委員会は次の事項について指導、助言を行う。

- （1）環境監視計画の策定に関すること。
- （2）環境監視結果の評価に関すること。
- （3）上記の評価を踏まえた対策に関すること。

## 事業のあゆみ

### 事業計画と環境影響評価

- －平成元年7月 博多港港湾計画改訂（陸続きの埋立から島形式への変更）
- －平成5年4月 環境影響評価実施要綱、公有水面埋立法に基づく環境影響評価
- －平成6年4月 公有水面埋立免許取得
- －平成13年4月 環境影響評価レビュー

### 環境監視

- －平成6年6月 アイランドシティ整備事業環境モニタリング委員会設置
- －平成6年7月 環境監視（環境モニタリング）の開始

### アイランドシティの整備 人口：12,000人（令和3年3月末現在）

- －平成6年7月 工事着工
- －平成13年 アイランドシティの外周護岸が概成
- －平成14年10月 アイランドシティ1号線の一部開通
- －平成15年9月 C1コンテナターミナルの供用開始
- －平成17年12月 「照葉のまち」住宅入居開始
- －平成19年4月 照葉小学校開校、アイランドシティ中央公園全面開園
- －平成20年4月 照葉中学校開校
- －平成20年7月 「臨海部物流拠点（ロジスティクスセンター）」を港湾計画に位置づけ
- －平成24年10月 「CO<sub>2</sub>ゼロ街区（照葉スマートタウン）」まちびらき
- －平成25年3月 あいたか橋（海上遊歩道）開通
- －平成26年3月 海の中道大橋 4車線化、アイランドシティ1号線 6車線化
- －平成26年11月 福岡市立こども病院 開院
- －平成28年2月 青果市場「ベジフルスタジアム」開場
- －平成29年4月 C2コンテナターミナル全面供用開始（岸壁から500mまで）
- －平成30年11月 C2岸壁延伸工事着手
- －平成30年12月 福岡市総合体育館開館
- －平成31年4月 照葉北小学校開校
- －令和3年3月 C2岸壁延伸工事完了
- －令和3年3月 自動車専用道路アイランドシティ線開通

## もくじ

工事概要 .....	1
工事中の水質(SS) .....	3
関連調査	
鳥類の飛来状況 .....	関連調査①-1
数値表 .....	関連調査①-8

# 工事概要

## 1 工事区域と工事内容

令和2年度 アイランドシティ整備事業 工事内容

工区	工事内容	説明	時期	事業主体
岸壁 (-15m)	岸壁築造	基礎均し、裏込・裏埋雑石、床版製作・設置、鋼管杭打設、舗装 等	4月～3月	国
市3の2の2	地盤改良	二次覆土撤去	4月～8月	市
市4の3	地盤改良	二次覆土	4月～3月	市

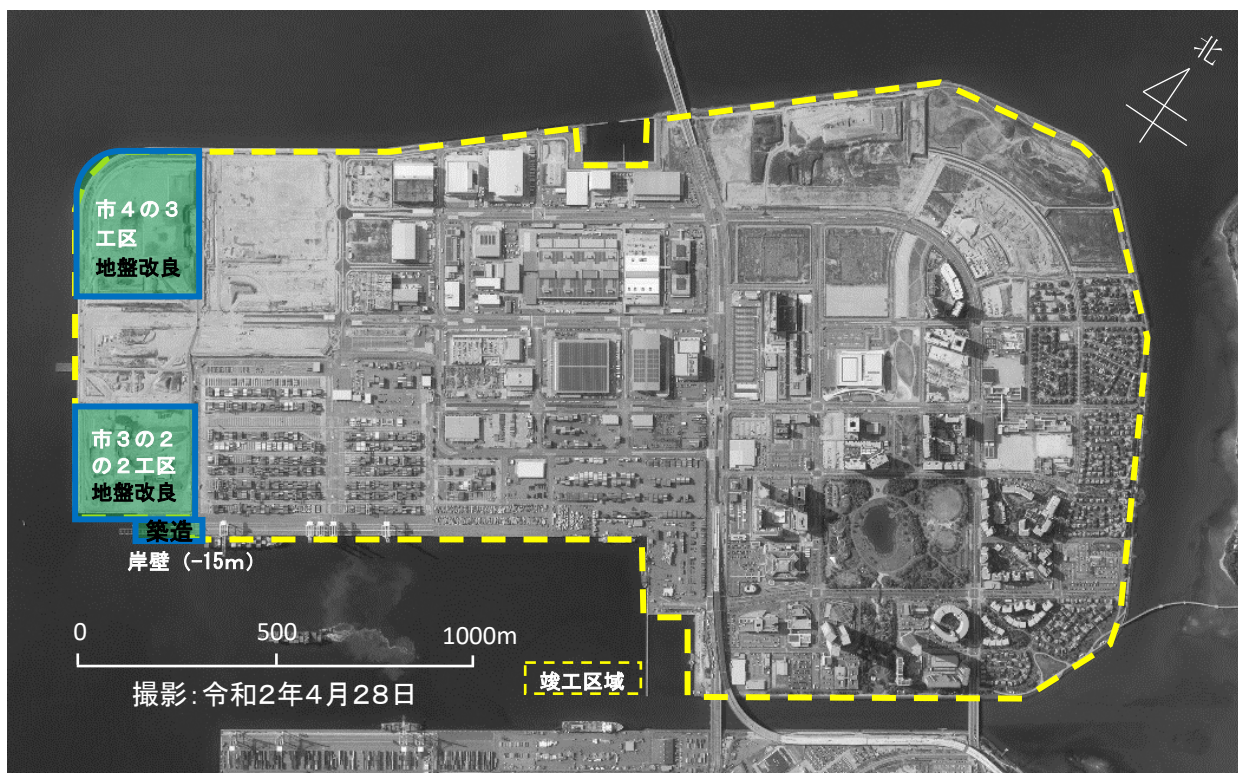


図1 令和2年度 アイランドシティ整備事業 工事区域

## 2 保全対策の実施状況

- ・ 排出ガス対策型建設機械の使用
- ・ 低騒音型・低振動型建設機械の使用
- ・ 工事区域内での散水による粉塵対策
- ・ 工事関係車両の工事区域外走行経路について指導

### 3 工事状況写真



岸壁（-15m）岸壁築造（裏込・裏埋雑石）



岸壁（-15m）岸壁築造（床版製作・設置等）



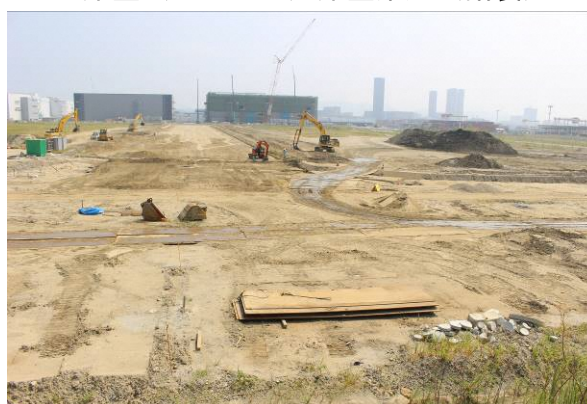
岸壁（-15m）岸壁築造（鋼管杭打設）



岸壁（-15m）岸壁築造（舗装）



市3の2の2工区 地盤改良（二次覆土撤去）



市4の3工区 地盤改良（二次覆土）



工事区域内の散水



車両洗浄施設

# 工事中の水質 (SS)

## 1 工事及び環境監視

岸壁 (-15m) において海上工事 (岸壁築造) が実施された。水質に影響が考えられる工事の実施時 (4月～10月) に、月2回程度、基本監視点M-2で調査した。

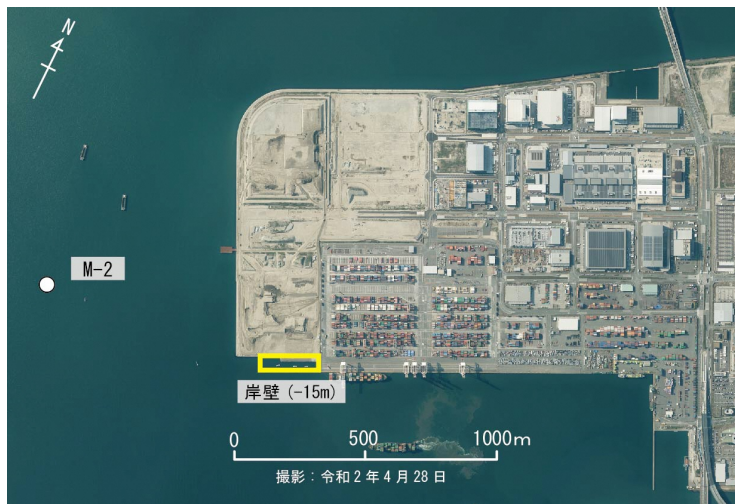


図2 監視地点、監視対象工事箇所

## 2 監視基準

項目	M-2
事前調査結果	6mg/L
監視基準	工事による寄与濃度 10mg/L 以下
監視基準値	16mg/L

## 3 監視結果

海上工事期間中の SS は 3～6 mg/L であり、監視基準値以下であった。

表1 水質 (SS) 調査結果

年	R2														監視 基準 (mg/L)
	4	5	6			7		8		9			10		
月	7	12	2	10	17	2	29	4	18	26	16	30	7	21	
日															
SS(mg/L)	3	5	4	5	5	6	4	6	3	5	4	5	6	5	16以下



## 関連調査



## 1 調査概要

### (1) 調査項目及び調査時期

#### ①鳥類の飛来状況

- ・項目：種類、種別個体数、分布
- ・時期：3月～翌年2月の毎月1回（6、7、8、10月を除く）

#### ②餌環境

##### ア 餌となるベントス（底生生物、砂浜・干潟生物）

- ・項目：種類、種別個体数、種別乾重量（湿重量から換算）
- ・時期：春の渡りの時期（5月）越冬初期（11月）

##### イ 干潟等環境

- ・底質（底泥の硫化物）：5月・11月

### (2) 調査地点（範囲）

#### ①鳥類 ……図1

- ・埋立周辺地区6地区  
アイランドシティ、海の中道、和白、香椎、名島・城浜、多々良川
- ・博多湾西部地区2地区  
室見・大濠、今津

#### ②餌環境 ……図2

- ・和白干潟4地点：H-6、H-9（高潮帯・中潮帯・低潮帯）

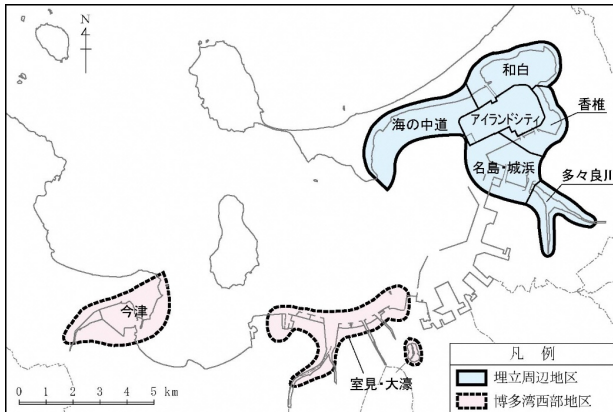


図1 鳥類の調査範囲

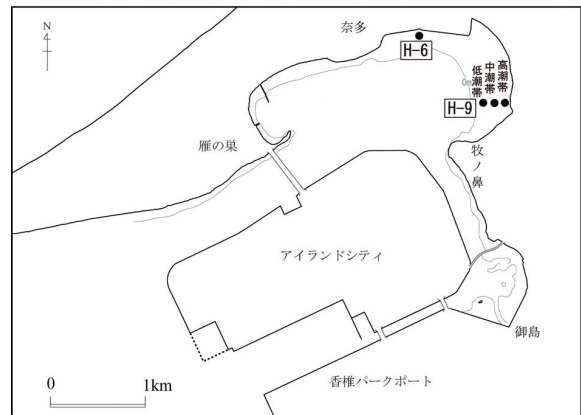


図2 餌環境の調査地点

### (3) 調査結果の集計

外周護岸が概成した平成13年度以降の状況について整理する。

## 2 調査結果

### (1) 鳥類の全種数、全個体数

#### ●埋立周辺地区

- ・ 全種数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和2年度も例年並みであった（図3）。
- ・ 全個体数は、海ガモ類の増加により、令和2年度は例年を上回った（図4）。

#### ●博多湾西部地区

- ・ 全種数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和2年度も例年並みであった（図3）。
- ・ 全個体数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和2年度も例年並みであった（図4）。

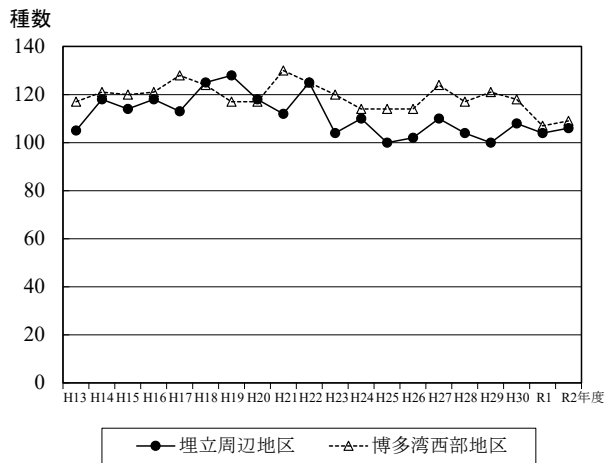


図3 種数の経年変化（全種）

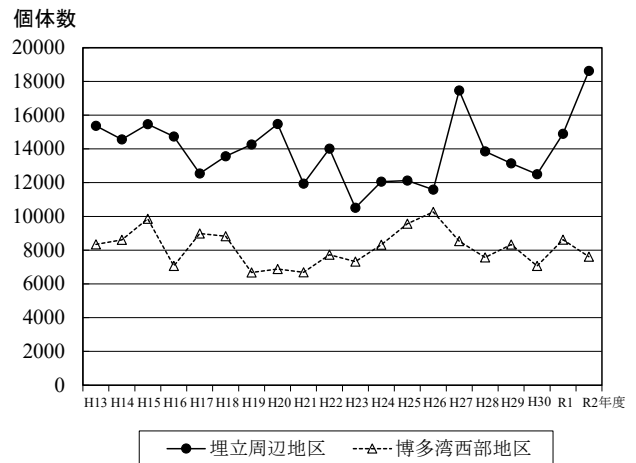


図4 個体数の経年変化（全種）

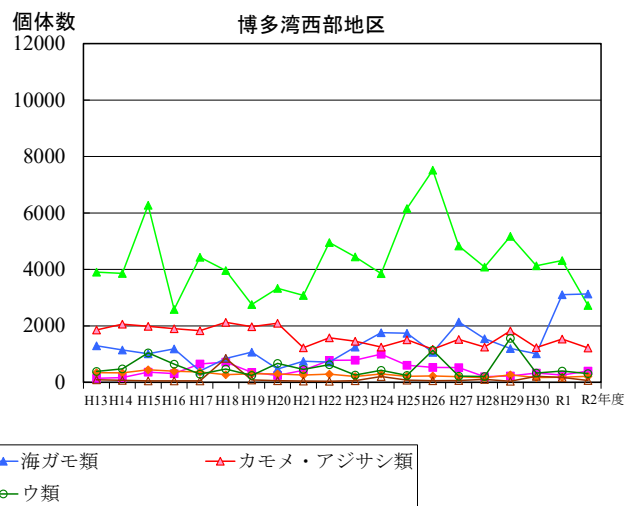
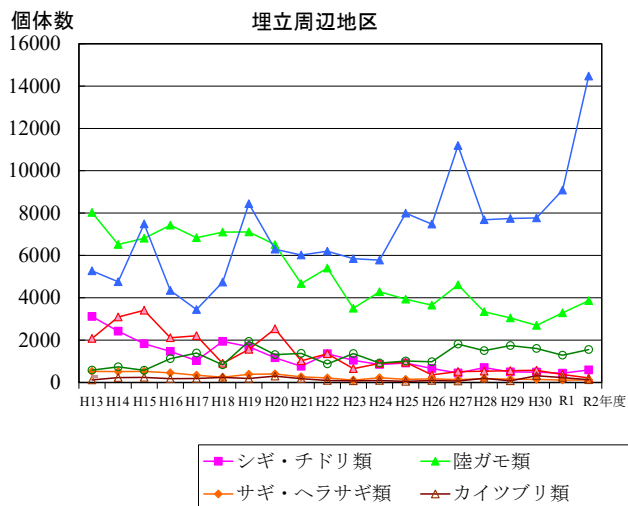


図5 類別個体数の経年変化

## (2) シギ・チドリ類

### ●埋立周辺地区

- ・ 個体数は、全国的な傾向と同様に減少傾向で推移していたが、近年横ばいで推移しており、令和2年度は近年と同程度であった。
- ・ 令和2年度の主な種は例年と同様、ハマシギであった。

### ●博多湾西部地区

- ・ 個体数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和2年度も例年並みであった。
- ・ 令和2年度の主な種は例年と同様、ハマシギであった。

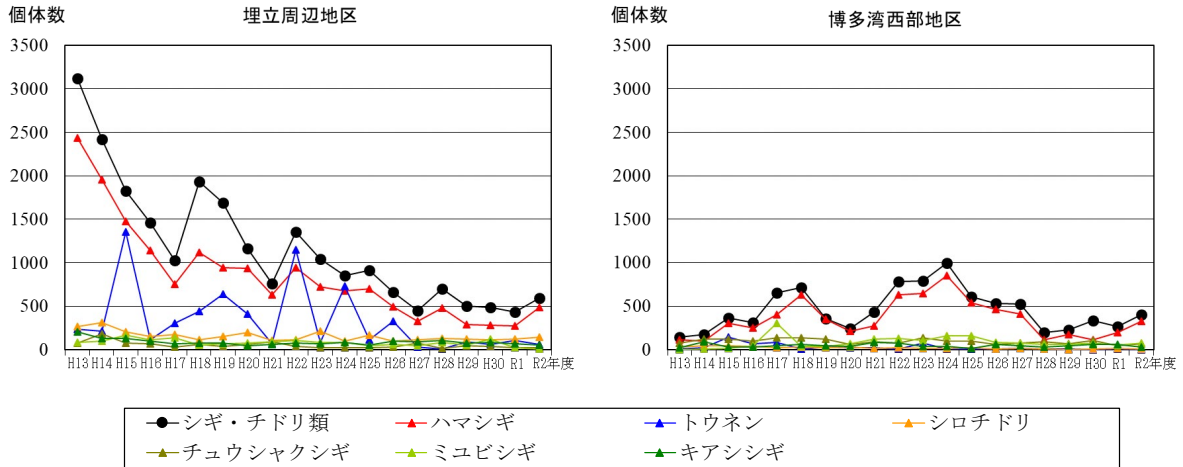


図6 主なシギ・チドリ類の経年変化

## (3) 陸ガモ類

### ●埋立周辺地区

- ・ 個体数は、減少傾向で推移していたが、近年横ばいで推移しており、令和2年度は近年と同程度であった。
- ・ 令和2年度の主な種は例年と同様、ヒドリガモであった。

### ●博多湾西部地区

- ・ 個体数は、変動があるものの、ほぼ横ばいで推移しており、令和2年度も例年並みであった。
- ・ 令和2年度の主な種は例年と同様、マガモであった。

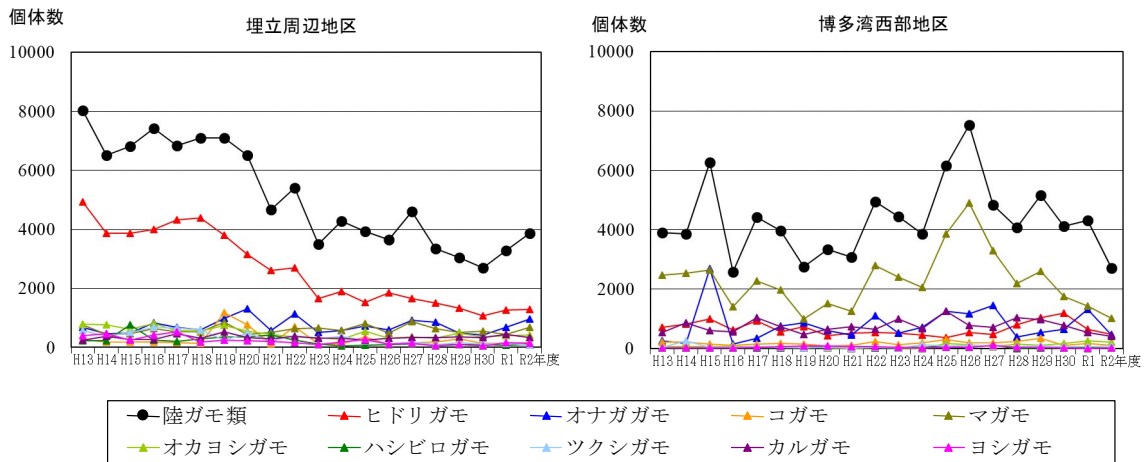


図7 主な陸ガモ類の経年変化

#### (4) 海ガモ類

##### ●埋立周辺地区

- ・ 個体数は、変動があるが、平成 25 年度以降やや多い状況が続いており、ホシハジロの増加により、令和 2 年度は例年を上回った。
- ・ 令和 2 年度の主な種は例年と同様、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモであった。

##### ●博多湾西部地区

- ・ 個体数は、ほぼ横ばいで推移しているが、令和 2 年度は昨年を引き続き例年を上回った。
- ・ 令和 2 年度の主な種は例年と同様、ホシハジロであった。

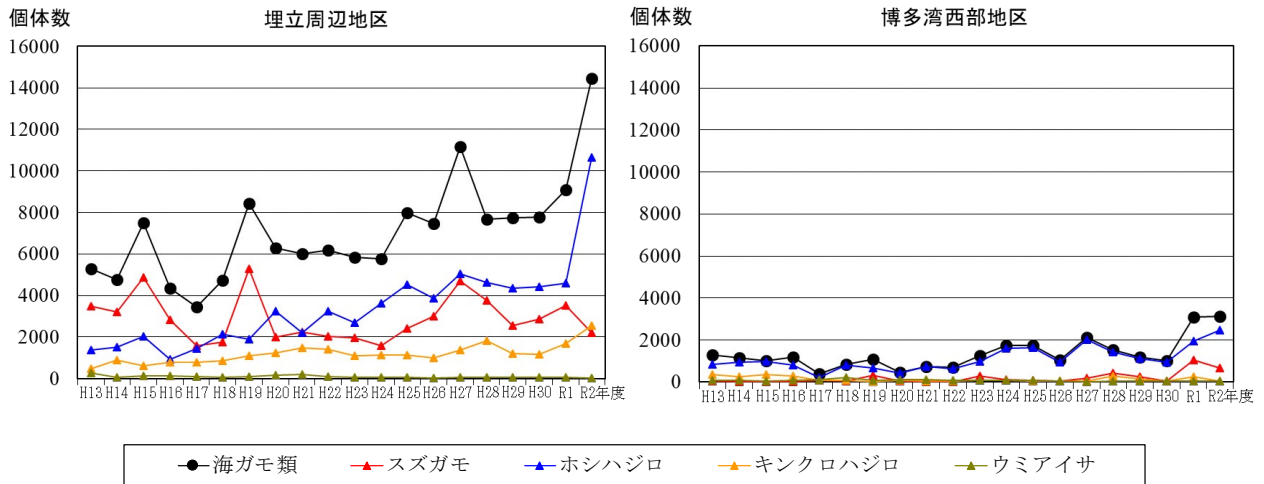
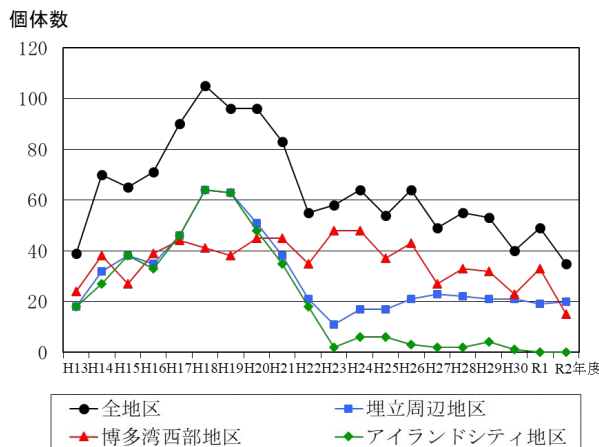


図 8 主な海ガモ類の経年変化

#### (5) クロツラヘラサギ

アイランドシティ地区を利用するクロツラヘラサギは、平成 19 年頃にアイランドシティ内にクロツラヘラサギの休息・採餌に適した水域が広く存在したため、一時的に増加した。

現在は、工事の進捗による工事区域内の水域の減少に伴い、アイランドシティ地区はほとんど利用されておらず（図 9）、アイランドシティ地区以外の博多湾内の干潟等が利用されている（図 10）。



注) 地区ごとに個体数が最大となる月が異なるため、各地区の個体数の合計と全地区の個体数及び自然の生息場全体の個体数は必ずしも一致しない。

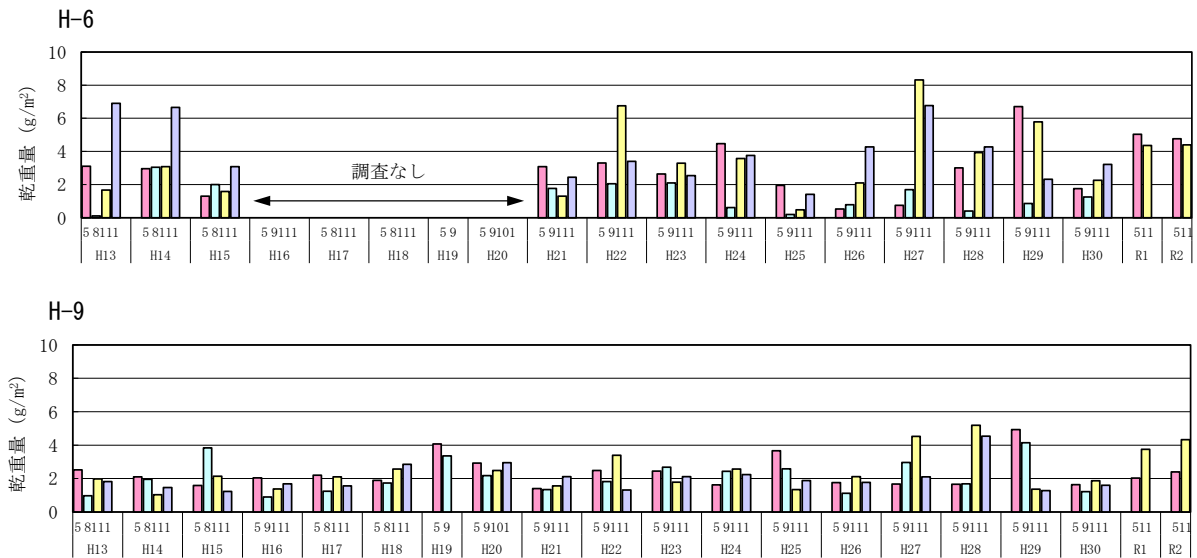
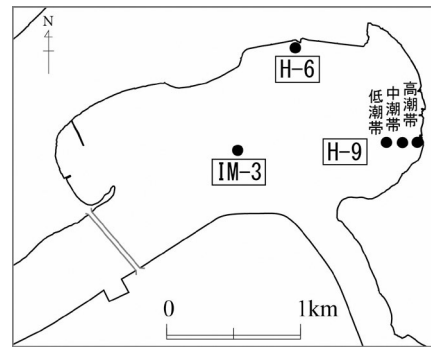
図 9 クロツラヘラサギの経年変化

図 10 クロツラヘラサギの自然の生息場

## (6) 餌環境

鳥類の餌生物である干潟や海底のゴカイ類や貝類の量は継続して確保されており、令和2年度の餌生物量も例年並みであった(図11、12)。

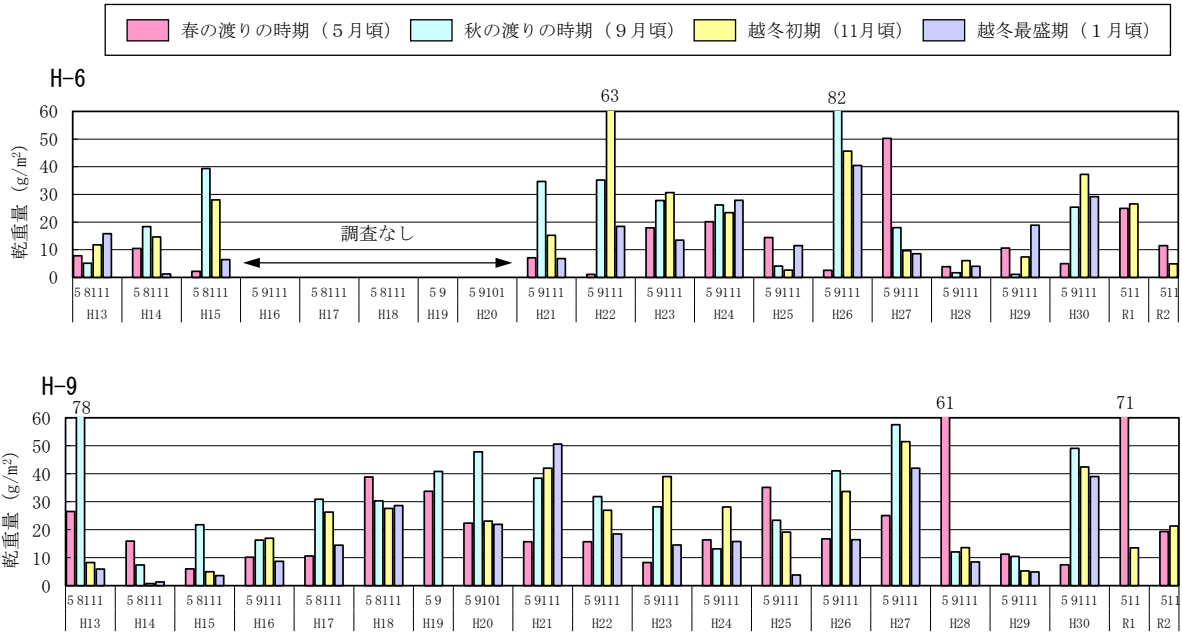
なお、令和2年度の溶存酸素の推移は、夏季に一時的に貧酸素状態となったが、9月以降は濃度が上がり貧酸素状態が解消された(図13)。



注1) H-9の餌生物量は、高潮帯、中潮帯、低潮帯の平均

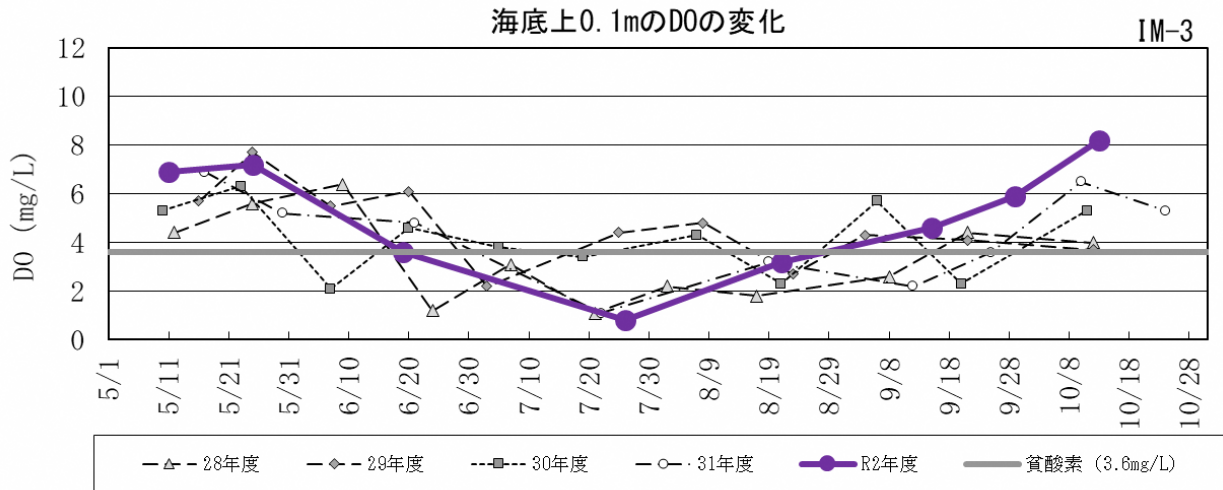
注2) シギ・チドリ類の餌生物：ヒモムシ類、線虫類、ホウキムシ類、コケムシ類、ホシムシ類、ユムシ類、ゴカイ類、イトミミズ類、ギボシムシ類、ヨコエビ類、昆虫類

図11 アイランドシティ周辺のシギ・チドリ類の餌生物量



注1) H-9の餌生物量は、高潮帯、中潮帯、低潮帯の平均  
 注2) カモ類の餌生物：巻貝類、二枚貝類、エビ・カニ類

図12 アイランドシティ周辺のカモ類の餌生物量



注) 海底の正常な底生生物の分布が危うくなる 3.6mg/L (2.5mL/Lより換算) 以下を貧酸素水塊とした。  
 出典：「シンポジウム「貧酸素水塊」のまとめ」, 柳哲雄, 沿岸海洋研究ノート (1989)

図13 IM-3 海底上0.1mの溶存酸素量の推移



### 3 まとめ

埋立周辺地区のシギ・チドリ類やカモ類をはじめとする鳥類の全種数はほぼ横ばいで推移しており、令和2年度も例年並みであった。全個体数は、海ガモ類の飛来数の増加により、令和2年度は例年を上回った。

埋立周辺地区において、鳥類の餌となるゴカイ類や貝類などの干潟や海底の餌生物量は例年並みであり、鳥類の生息環境は継続して確保されている。

以上のとおり、特段の対策を必要とする変化はみられず、埋立地周辺の環境は保全されていることが確認された。



## 数值表

鳥類の飛来状況

全種数と全個体数（関連調査①-2、図3、図4）

年度	全種数（種）		全個体数（羽）	
	埋立周辺地区	博多湾西部地区	埋立周辺地区	博多湾西部地区
H13	105	117	15371	8339
H14	118	121	14565	8610
H15	114	120	15466	9855
H16	118	121	14729	7069
H17	113	128	12540	8987
H18	125	124	13563	8822
H19	128	117	14265	6676
H20	118	117	15469	6876
H21	112	130	11938	6685
H22	125	125	14014	7725
H23	104	120	10512	7319
H24	110	114	12055	8324
H25	100	114	12120	9569
H26	102	114	11582	10269
H27	110	124	17464	8532
H28	104	117	13847	7572
H29	100	121	13145	8333
H30	108	118	12502	7060
R1	104	107	14889	8626
R2	106	109	18622	7614

類別個体数の経年変化（関連調査①-2、図5）

単位：羽

年度	埋立周辺地区						
	シギ・チドリ類	陸ガモ類	海ガモ類	カモメ・アジサシ類	サギ・ヘラサギ類	カイツブリ類	ウ類
H13	3119	8028	5275	2074	521	115	577
H14	2423	6518	4752	3086	511	233	739
H15	1830	6809	7490	3410	518	236	572
H16	1463	7427	4346	2108	454	181	1126
H17	1027	6833	3444	2205	344	187	1389
H18	1937	7103	4736	896	244	240	833
H19	1690	7106	8438	1559	380	186	1941
H20	1162	6512	6293	2533	405	295	1314
H21	762	4672	6021	1015	262	177	1371
H22	1351	5401	6198	1351	208	95	872
H23	1045	3503	5845	653	110	76	1367
H24	849	4283	5781	901	217	88	914
H25	915	3927	7997	952	144	47	1013
H26	661	3649	7480	360	172	91	979
H27	444	4608	11186	513	133	68	1810
H28	698	3340	7689	533	175	193	1500
H29	498	3044	7743	555	152	71	1739
H30	486	2696	7774	572	143	319	1604
R1	433	3284	9083	376	106	226	1284
R2	589	3864	14475	214	117	124	1551

年度	博多湾西部地区						
	シギ・チドリ類	陸ガモ類	海ガモ類	カモメ・アジサシ類	サギ・ヘラサギ類	カイツブリ類	ウ類
H13	141	3904	1295	1858	344	92	389
H14	171	3859	1148	2062	333	71	478
H15	361	6276	1012	1987	443	52	1043
H16	308	2586	1183	1900	393	54	646
H17	654	4435	400	1828	370	52	290
H18	713	3964	845	2128	269	853	470
H19	358	2757	1069	1974	306	83	245
H20	243	3333	470	2097	298	59	672
H21	428	3079	749	1223	259	43	459
H22	780	4952	713	1581	288	41	626
H23	790	4448	1250	1458	207	59	256
H24	997	3855	1757	1248	294	210	424
H25	608	6158	1742	1507	212	75	243
H26	530	7522	1063	1175	227	61	1133
H27	525	4832	2138	1522	198	66	221
H28	198	4087	1547	1248	164	103	210
H29	225	5175	1200	1823	267	39	1560
H30	329	4131	1012	1229	171	213	331
R1	261	4314	3103	1536	179	174	400
R2	401	2723	3129	1220	212	63	313

埋立周辺地区の主なシギ・チドリ類の個体数（関連調査①-3、図6）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
シギ・チドリ類	3119	2423	1830	1463	1027	1937	1690	1162	762	1351	1045	849	915	661	444	698	498	486	433	589
ハマシギ	2438	1955	1474	1139	755	1121	945	935	627	945	720	678	702	494	326	481	289	283	271	485
トウネン	237	212	1356	114	299	443	638	406	64	1150	83	731	115	328	28	9	87	61	107	57
シロチドリ	268	311	202	152	172	113	152	198	105	110	208	99	168	95	109	127	117	114	119	140
チュウシャクシギ	74	182	71	68	29	62	33	56	91	35	24	21	18	29	75	15	45	36	19	20
ミュビシギ	78	100	165	115	138	49	66	74	93	104	84	84	41	56	47	83	51	118	20	8
キアシシギ	206	128	125	98	69	75	73	46	59	74	68	78	53	98	87	101	71	79	67	51

博多湾西部地区の主なシギ・チドリ類の個体数（関連調査①-3、図6）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
シギ・チドリ類	141	171	361	308	654	713	358	243	428	780	790	997	608	530	525	198	225	329	261	401
ハマシギ	108	98	300	250	403	629	344	214	274	632	641	851	539	465	405	108	173	110	196	322
トウネン	3	20	140	62	83	1	26	17	18	5	71	7	2	7	15	3	7	0	1	0
シロチドリ	26	41	40	34	18	29	21	24	12	22	13	15	17	7	10	1	0	8	10	4
チュウシャクシギ	70	121	119	99	132	135	118	61	85	76	135	95	99	55	72	89	66	101	45	63
ミュビシギ	0	7	10	42	300	38	33	68	119	125	106	159	159	83	72	56	56	76	51	70
キアシシギ	19	90	31	27	43	56	46	37	84	75	38	37	13	59	41	28	42	59	55	31

埋立周辺地区の主な陸ガモ類の個体数（関連調査①-3、図7）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
陸ガモ類	8028	6518	6809	7427	6833	7103	7106	6512	4672	5401	3503	4283	3927	3649	4608	3340	3044	2696	3284	3864
ヒドリガモ	4923	3876	3877	4004	4326	4386	3813	3145	2617	2695	1663	1894	1530	1846	1652	1507	1327	1077	1261	1292
オナガガモ	673	475	492	841	690	590	980	1308	567	1136	502	577	731	605	930	860	483	413	686	965
コガモ	261	194	179	178	157	144	1171	759	109	701	121	108	361	105	166	187	286	133	135	167
マガモ	777	446	475	632	526	539	864	438	516	631	659	573	822	495	882	632	502	542	444	681
オカヨシガモ	784	759	616	807	576	542	744	563	451	367	339	266	547	316	366	316	478	352	394	414
ハシビロガモ	223	222	776	246	211	286	358	359	427	246	118	55	71	104	126	94	101	92	73	90
ツクシガモ	566	370	516	681	656	604	242	483	219	390	284	369	222	108	193	92	166	127	148	84
カルガモ	259	385	279	275	472	316	532	325	299	372	304	311	254	317	326	339	354	330	434	326
ヨシガモ	402	455	242	423	527	187	241	228	204	170	106	185	269	117	139	54	93	49	157	135

博多湾西部地区の主な陸ガモ類の個体数（関連調査①-3、図7）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
陸ガモ類	3904	3859	6276	2586	4435	3964	2757	3333	3079	4952	4448	3855	6158	7522	4832	4087	5175	4131	4314	2723
ヒドリガモ	719	834	991	630	928	563	748	428	529	542	519	457	362	535	487	795	1046	1200	644	472
オナガガモ	258	174	2696	149	349	772	874	610	456	1115	521	716	1269	1183	1447	393	536	646	1324	464
コガモ	228	216	148	106	145	187	150	86	116	242	130	203	317	193	193	246	347	119	184	113
マガモ	2477	2534	2640	1414	2270	1980	1007	1531	1270	2803	2404	2069	3871	4903	3295	2185	2613	1768	1437	1030
オカヨシガモ	63	59	75	83	56	47	85	33	7	19	28	9	177	140	58	152	111	186	254	222
ハシビロガモ	16	22	22	28	21	25	32	62	32	27	38	49	81	50	101	9	32	32	19	27
ツクシガモ	36	262	42	53	58	52	16	41	24	56	31	142	83	101	92	68	91	67	59	92
カルガモ	552	880	614	559	1037	751	482	655	733	653	999	671	1252	790	729	1051	985	782	535	419
ヨシガモ	22	19	27	26	48	71	94	99	67	65	56	22	52	52	105	44	46	31	3	27

埋立周辺地区の主な海ガモ類の個体数（関連調査①-4、図8）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
海ガモ類	5275	4752	7490	4346	3444	4736	8438	6293	6021	6198	5845	5781	7997	7480	11186	7689	7743	7774	9083	14475
スズガモ	3488	3207	4867	2813	1595	1761	5283	2006	2231	2026	1955	1571	2409	2993	4706	3751	2543	2870	3503	2187
ホシハジロ	1358	1510	2028	925	1446	2128	1883	3240	2200	3233	2683	3608	4515	3856	5031	4618	4353	4426	4595	10654
キンクロハジロ	471	903	595	773	794	842	1108	1241	1476	1407	1081	1144	1120	996	1362	1805	1204	1165	1674	2551
ウミアイサ	251	54	136	137	99	51	101	155	206	86	60	47	41	37	51	51	55	40	39	35

博多湾西部地区の主な海ガモ類の個体数（関連調査①-4、図8）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
海ガモ類	1295	1148	1012	1183	400	845	1069	470	749	713	1250	1757	1742	1063	2138	1547	1200	1012	3103	3129
スズガモ	34	19	4	26	66	52	324	34	13	19	289	123	66	52	191	429	267	63	1047	676
ホシハジロ	856	951	971	799	219	814	686	425	725	640	975	1611	1646	942	2014	1425	1127	948	1961	2458
キンクロハジロ	374	244	350	297	70	67	28	74	34	48	81	68	42	33	31	292	141	50	256	40
ウミアイサ	83	74	54	80	113	224	92	129	125	65	78	66	71	37	24	38	35	38	62	51

クロツラヘラサギの個体数（関連調査①-4、図9）

単位：羽

	全地区	埋立周辺地区	博多湾西部地区	アイランドシティ地区
H13年度	39	18	24	18
H14年度	70	32	38	27
H15年度	65	38	27	38
H16年度	71	35	39	33
H17年度	90	46	44	46
H18年度	105	64	41	64
H19年度	96	63	38	63
H20年度	96	51	45	48
H21年度	83	38	45	35
H22年度	55	21	35	18
H23年度	58	11	48	2
H24年度	64	17	48	6
H25年度	54	17	37	6
H26年度	64	21	43	3
H27年度	49	23	27	2
H28年度	55	22	33	2
H29年度	53	21	32	4
H30年度	40	21	23	1
R1年度	49	19	33	0
R2年度	35	20	15	0

\* 鳥類の飛来状況 集計方法

- ・ 鳥類の調査結果は年間（3月～翌2月）で集計する。
- ・ 年間の種数は1年間で確認された鳥の種類数とする。
- ・ 年間の個体数は鳥の個体数の調査結果を月ごとに合計し、合計した数が最も多い月の個体数とする\*。
- ・ シギ・チドリ類、陸ガモ類、海ガモ類等の類別の個体数については、各別の個体数を月ごとに合計し、合計した数が最も多い月の個体数とする。

注) 種ごとに個体数が最大となる月が異なるため、各種個体数の合計と各別全体の個体数は必ずしも一致しない。

\*平成15年度以前と平成21～30年度は3月～翌2月の毎月1回の値、平成16～20年度は6月及び8月を除く毎月1回の値、令和元～2年度は6～8月及び10月を除く毎月1回の値

ゴカイなど、シギ・チドリ類の餌生物の乾重量（関連調査①-5、図11）

単位：g/m<sup>2</sup>

年度	調査日	H-4	H-6	H-7			H-9		
				高潮帯	中潮帯	低潮帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯
H13	H13.5.21	3.7	3.1	0.0	2.3	1.1	1.9	3.4	2.2
	H13.8.16	1.1	0.1	1.4	0.5	0.4	0.4	1.8	0.8
	H13.11.1	3.8	1.7	0.0	3.6	3.0	0.6	2.5	2.9
	H14.1.28	3.9	6.9	0.9	1.7	1.4	2.6	1.7	1.2
H14	H14.5.27	1.6	3.0	2.1	3.4	2.2	3.5	1.7	1.1
	H14.8.8	1.3	3.1	0.7	2.7	0.8	2.1	1.3	2.5
	H14.11.5	3.2	3.1	0.8	1.6	2.1	1.5	1.4	0.2
	H15.1.17	2.1	6.7	0.0	1.6	1.0	1.1	1.7	1.6
H15	H15.5.29	1.9	1.3	0.9	0.7	0.9	0.7	2.7	1.4
	H15.8.11	3.3	2.0	2.2	2.3	0.9	0.9	4.0	6.6
	H15.11.6	3.4	1.6	3.1	4.9	0.4	2.0	3.3	1.1
	H16.1.8	1.6	3.1	2.3	2.1	1.7	0.8	1.3	1.6
H16	H16.5.19	1.4	—	2.4	2.5	0.9	0.6	3.4	2.1
	H16.9.1	0.9	—	0.9	1.6	0.0	0.6	1.9	0.2
	H16.11.9	2.2	—	0.0	1.7	1.7	1.6	2.1	0.5
	H17.1.11	1.5	—	0.0	2.8	1.7	1.2	2.5	1.4
H17	H17.5.24	6.6	—	1.1	2.9	2.8	1.3	2.7	2.5
	H17.8.3	1.2	—	3.0	0.9	0.2	2.0	1.2	0.5
	H17.11.2	2.7	—	2.1	1.6	0.4	2.2	2.4	1.7
	H18.1.31	1.9	—	0.2	1.1	2.1	1.1	2.0	1.7
H18	H18.5.26	2.8	—	1.0	2.0	0.3	1.9	2.1	1.7
	H18.8.10	0.7	—	2.0	1.0	0.1	2.2	0.7	2.3
	H18.11.2	1.7	—	4.7	3.1	0.9	2.1	3.0	2.6
	H19.1.20	3.8	—	2.5	1.8	1.3	1.3	2.1	5.2
H19	H19.5.30	6.1	—	—	—	—	—	2.5	5.7
	H19.9.10	3.5	—	—	—	—	—	2.8	3.9
H20	H20.5.21	6.8	—	—	—	—	—	4.5	1.3
	H20.9.3	1.2	—	—	—	—	—	2.5	1.8
	H20.10.28	3.7	—	—	—	—	—	1.4	3.5
	H21.1.27	2.6	—	—	—	—	—	1.8	4.1
H21	H21.5.26	3.1	3.1	1.2	1.5	2.2	0.0	1.9	2.3
	H21.9.4	1.0	1.8	1.7	0.9	1.2	0.3	1.2	2.5
	H21.11.16	1.3	1.3	2.5	1.0	0.8	0.3	2.3	2.1
	H22.1.29	3.0	2.4	1.9	0.7	1.1	1.0	1.8	3.5
H22	H22.5.25	3.1	3.3	1.6	0.8	3.7	0.0	2.9	4.6
	H22.9.8	1.0	2.1	2.2	1.1	2.3	0.3	2.6	2.5
	H22.11.4	2.8	6.7	2.8	4.1	5.6	0.3	4.6	5.3
	H23.1.18	2.3	3.4	0.0	1.5	2.2	0.7	2.4	0.8
H23	H23.5.16	2.6	2.6	1.2	2.0	1.5	0.8	2.1	4.5
	H23.9.12	0.8	2.1	1.6	1.0	1.2	2.8	2.9	2.3
	H23.11.10	2.5	3.3	1.0	0.9	1.8	2.5	1.6	1.3
	H24.1.23	1.0	2.5	0.7	0.8	2.0	2.6	1.5	2.3
H24	H24.5.7	1.0	4.5	2.9	2.0	0.9	1.4	1.5	2.0
	H24.9.14	3.1	0.6	2.2	2.1	1.4	2.2	2.1	3.0
	H24.11.14	5.1	3.6	2.4	3.8	0.9	1.6	3.2	2.8
	H25.1.25	0.6	3.8	0.7	0.9	0.4	1.9	2.1	2.7
H25	H25.5.24	2.3	2.0	3.9	1.5	5.9	4.1	3.3	3.5
	H25.9.4	1.1	0.2	1.8	2.5	0.7	4.5	2.1	1.2
	H25.11.5	1.9	0.5	2.7	2.9	0.2	1.9	1.7	0.3
	H26.1.10	0.9	1.4	0.2	2.2	0.9	1.7	1.4	2.6
H26	H26.5.28	2.8	0.5	4.2	2.2	0.7	2.7	1.7	0.9
	H26.9.9	3.8	0.8	1.9	1.0	0.7	1.5	1.8	0.1
	H26.11.20	0.9	2.1	3.1	2.7	0.8	3.0	2.1	1.2
	H27.1.21	3.4	4.3	0.6	0.8	0.8	1.2	1.2	2.9
H27	H27.5.19	0.7	0.8	2.9	0.5	0.4	3.6	0.8	0.6
	H27.9.14	0.6	1.7	2.2	1.3	2.2	4.0	3.2	1.7
	H27.11.10	2.6	8.3	2.0	3.7	8.1	8.7	2.3	2.6
	H28.1.25	3.5	6.8	0.6	2.2	2.6	1.1	1.7	3.5
H28	H28.5.23	2.7	3.0	1.5	2.2	10.4	1.1	1.9	2.0
	H28.9.14	2.7	0.4	1.4	4.2	2.4	1.2	2.6	1.3
	H28.11.28	3.3	3.9	3.1	5.4	1.7	1.5	7.3	6.8
	H29.1.26	5.6	4.3	4.4	5.4	1.6	1.4	6.3	5.9
H29	H29.5.24	3.7	6.7	4.6	4.6	3.8	2.4	7.5	4.9
	H29.9.5	2.2	0.9	3.1	2.9	3.9	2.6	4.0	5.8
	H29.11.1	7.6	5.8	1.9	3.0	2.9	1.4	1.8	0.8
	H30.1.16	2.6	2.3	1.6	0.9	1.5	1.0	1.8	1.1
H30	H30.5.14	3.3	1.8	1.9	0.7	2.8	0.6	0.7	3.6
	H30.9.25	0.9	1.3	1.4	2.3	1.6	1.1	1.4	1.2
	H30.11.6	0.6	2.3	0.9	0.7	0.7	0.9	2.5	2.2
	H31.1.21	0.8	3.2	1.2	1.7	2.1	1.2	1.8	1.8
R1	R1.5.20	—	5.0	—	—	—	2.2	2.4	1.5
	R1.11.12	—	4.4	—	—	—	5.4	1.7	4.1
R2	R2.5.8	—	4.8	—	—	—	1.8	2.4	3.1
	R2.11.2	—	4.4	—	—	—	2.6	4.2	6.2

貝類など、カモ類の餌生物の乾重量（関連調査①-6、図12）

単位：g/m<sup>2</sup>

年度	調査日	H-4	H-6	H-7			H-9			IM-3
				高潮帯	中潮帯	低潮帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	
H13	H13.5.21	12	8	0	38	48	5	17	57	—
	H13.8.16	11	5	0	20	95	7	36	191	—
	H13.11.1	10	12	0	61	92	1	15	9	—
	H14.1.28	34	16	0	13	5	1	1	16	—
H14	H14.5.27	25	10	1	11	29	2	3	43	—
	H14.8.8	14	18	0	44	16	2	3	18	—
	H14.11.5	2	15	1	35	2	1	1	1	—
	H15.1.17	4	1	0	9	0	0	2	2	—
H15	H15.5.29	11	2	1	5	6	0	11	8	—
	H15.8.11	14	39	11	10	40	1	14	51	—
	H15.11.6	7	28	0	6	1	1	7	8	—
	H16.1.8	1	6	0	2	0	0	10	0	—
H16	H16.5.14	5	—	1	7	3	1	3	27	2
	H16.8.9	24	—	0	41	0	2	45	1	0
	H16.11.9	23	—	0	13	4	5	45	0	0
	H17.1.11	2	—	0	4	2	1	21	4	4
H17	H17.5.19	16	—	0	14	8	2	14	15	1
	H17.8.3	16	—	0	20	13	2	39	52	11
	H17.11.2	19	—	0	26	3	4	48	27	8
	H18.1.24	5	—	0	13	0	5	20	18	5
H18	H18.5.22	19	—	0	34	6	14	38	65	6
	H18.8.10	27	—	0	42	8	5	38	48	0
	H18.11.2	8	—	1	76	15	5	43	35	4
	H19.1.20	1	—	0	35	5	0	42	44	1
H19	H19.5.10	2	—	—	—	—	—	37	30	20
	H19.9.10	10	—	—	—	—	—	26	56	0
H20	H20.5.14	5	—	—	—	—	—	43	2	1
	H20.9.3	25	—	—	—	—	—	83	13	0
	H20.10.22	24	—	—	—	—	—	43	3	0
	H21.1.8	38	—	—	—	—	—	39	5	0
H21	H21.5.14	3	7	1	4	6	1	32	14	1
	H21.9.4	48	35	11	29	21	10	40	65	2
	H21.11.13	8	15	1	14	1	1	55	70	5
	H22.1.18	13	7	0	15	4	0	96	56	1
H22	H22.5.7	5	1	0	20	26	4	35	9	1
	H22.9.8	60	35	6	29	65	0	20	75	7
	H22.11.4	7	63	1	4	21	3	49	29	1
	H23.1.11	7	18	0	6	10	0	54	1	1
H23	H23.5.9	10	18	0	11	17	3	18	4	4
	H23.9.8	18	28	3	46	39	21	38	26	3
	H23.11.10	28	31	3	21	23	28	47	43	2
	H24.1.12	18	13	0	15	31	2	28	14	4
H24	H24.5.7	11	20	13	9	32	1	27	21	8
	H24.9.10	20	26	5	98	47	4	24	12	0
	H24.11.14	28	23	10	96	12	1	54	29	3
	H25.1.16	10	28	3	72	1	3	27	17	2
H25	H25.5.8	45	14	28	126	13	22	63	20	3
	H25.9.4	37	4	3	75	2	14	51	5	0
	H25.11.5	21	3	2	22	2	6	48	4	2
	H26.1.10	17	11	0	42	3	3	8	0	4
H26	H26.5.9	18	3	8	16	11	7	15	28	7
	H26.9.5	32	82	7	22	7	5	74	44	0
	H26.11.12	13	46	2	17	4	8	46	47	1
	H27.1.16	29	40	1	10	3	2	14	33	1
H27	H27.5.8	16	50	1	21	6	11	40	24	5
	H27.9.8	9	18	5	30	47	6	54	112	5
	H27.11.5	8	10	1	44	71	6	65	83	8
	H28.1.7	22	9	0	113	11	2	49	74	0
H28	H28.5.12	16	4	15	59	30	8	34	141	1
	H28.9.8	9	2	2	21	4	12	18	6	0
	H28.11.10	5	6	2	6	3	1	28	12	0
	H29.1.10	10	4	2	4	7	1	22	2	0
H29	H29.5.16	5	11	2	3	22	6	18	10	0
	H29.9.4	12	1	3	18	10	2	10	19	0
	H29.11.1	36	7	4	33	7	2	12	1	2
	H30.1.16	8	19	1	8	2	0	13	2	1
H30	H30.5.10	22	5	3	7	5	7	5	10	3
	H30.9.6	16	25	3	32	40	13	26	108	5
	H30.11.6	17	37	2	13	28	15	48	65	4
	H31.1.17	5	29	0	13	32	2	31	84	6
R1	R1.5.20	—	25	—	—	—	24	37	150	—
	R1.11.12	—	27	—	—	—	6	15	20	—
R2	R2.5.8	—	11	—	—	—	6	27	25	—
	R2.11.2	—	5	—	—	—	17	29	17	—



IM-3 海底上 0.1m の溶存酸素量の推移（関連調査①-6、図 13）

H28年度	DO(mg/L)	H29年度	DO(mg/L)	H30年度	DO(mg/L)	R1年度	DO(mg/L)	R2年度	DO(mg/L)
5月12日	4.4	5月16日	5.7	5月10日	5.3	5月17日	6.9	5月11日	6.9
5月25日	5.6	5月25日	7.7	5月23日	6.3	5月30日	5.2	5月25日	7.2
6月9日	6.4	6月7日	5.5	6月7日	2.1	6月21日	4.8	6月19日	3.6
6月24日	1.2	6月20日	6.1	6月20日	4.6	7月22日	1.1	7月26日	0.8
7月7日	3.1	7月3日	2.2	7月5日	3.8	8月19日	3.2	8月21日	3.2
7月21日	1.1	7月25日	4.4	7月19日	3.4	9月12日	2.2	9月15日	4.6
8月2日	2.2	8月8日	4.8	8月7日	4.3	9月25日	3.6	9月29日	5.9
8月17日	1.8	8月23日	2.7	8月21日	2.3	10月10日	6.5	10月13日	8.2
9月8日	2.6	9月4日	4.3	9月6日	5.7	10月24日	5.3		
9月21日	4.4	9月21日	4.1	9月20日	2.3				
10月12日	4	10月12日	3.7	10月11日	5.3				

底質調査結果

和白海域 底質（硫化物）分析結果

(単位:mg/g)

調査日	H-6			H-9		
	高	中	低	高	中	低
令和2年5月8日	0.020	0.023	0.023	0.017	0.019	0.021
令和2年11月2日	0.061	0.040	0.050	0.008	0.063	0.17

ベントス調査結果

H-6 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m <sup>2</sup> )	
				R2.5.8	R2.11.2
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目	イソギンチャク類			16
2	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類			32
3	紐形動物門 無針綱 古紐虫目	ヒモムシ類	○		32
4	有針綱 針紐虫目	ヒモムシ類	○		37
5	触手動物門 帚虫綱 帚虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis</i> sp.	○		11
6	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科 <i>Eteone</i> sp.	○		5
7		オトヒメゴカイ科	○		37
8		カギゴカイ科	○		5
9		ニホンカギゴカイ	○		112
10		ハナオカカギゴカイ	○		133
11		ゴカイ科	○		229
12		コケゴカイ	○		400
13		アシナゴカイ	○		21
14		シロガネゴカイ科	○		37
15		ミナミシロガネゴカイ	○		11
16		チロリ科	○		16
17		<i>Glycera subaerea</i>	○		11
18		定在目	○		11
19		スピオ科	○		11
20		カギノテスピオ	○		11
21		<i>Pseudopolydora</i> spp.	○		21
22		<i>Polydora</i> spp.	○		139
23		ヨツパネスピオ(A型)	○		203
24		ケンサキスピオ	○		5
25		<i>Priocaprio pulchra</i>	○		5
26		ミズヒキゴカイ科	○		53
27		ミズヒキゴカイ	○		5
28		オフエリアゴカイ科	○		48
29		<i>Armandia lanosolata</i>	○		43
30		イトゴカイ科	○		27
31		<i>Capitella capitata</i>	○		1,445
32		<i>Capitella</i> sp.	○		16
33		<i>Mediomastus</i> sp.	○		5
34		<i>Heteromastus</i> sp.	○		5
35		タマシキゴカイ科	○		91
36		タマシキゴカイ	○		32
37		ケヤリ科	○		5
38		<i>Chone</i> sp.	○		5
39		<i>Sabella</i> sp.	○		91
40		イトミミズ科	○		5
41		イトミミズ類	○		5
42	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科		○	32
43		ヒメコザラガイ		○	32
44		中腹足目		○	27
45		ミズゴマツボ科		○	64
46		エドガワミズゴマツボ		○	64
47		ウミニナ科		○	400
48		ウミニナ		○	11
49		新腹足目		○	165
50		オリイレヨフバイ科		○	32
51		アラムシロガイ		○	5
52		二枚貝綱 フネガイ目		○	5
53		フネガイ科		○	5
54		サルボウガイ		○	5
55		イガイ目		○	720
56		イガイ科		○	85
57		ホトギスガイ		○	720
58		マルスダレガイ目		○	64
59		ニッコウガイ科		○	21
60		ヒメンラトリガイ		○	64
61		マルスダレガイ科		○	37
62		アサリ		○	699
63		イワホリガイ科		○	5
64		<i>Petricularia</i> sp.		○	5
65	節足動物門 甲殻綱 完胸目	フジツボ科		○	43
66		ヨーロッパフジツボ		○	43
67		等脚目		○	69
68		スナウミナナフシ科		○	91
69		ムロミナナフシ		○	133
70		コツブムシ科		○	64
71		<i>Gnariomphalea</i> sp.		○	64
72		端脚目		○	811
73		ヒゲナガヨコエビ科		○	811
74		モズミヨコエビ		○	811
75		<i>Amphoe</i> sp.		○	5
76		ヨコエビ類		○	5
77		Aoridae		○	1,115
78		ニホンドロソコエビ		○	896
79		ドロクダムシ科		○	133
80		アリアケドロクダムシ		○	32
81		メリタヨコエビ科		○	91
82		シミズメリタヨコエビ		○	37
83		十脚目		○	5
84		テナガエビ科		○	5
85		<i>Palaemon</i> sp.		○	5
86		アナジャコ科		○	11
87		<i>Upogebi</i> sp.		○	11
88		ホンヤドカリ科		○	16
89		ユビナガホンヤドカリ		○	16
90		コブシガニ科		○	5
91		マメコブシガニ		○	5
92		イワガニ科		○	21
93		ケフサイソガニ		○	43
94		スナガニ科		○	5
95		コメツキガニ		○	5
96	原索動物門 ホヤ綱 マメボヤ目	ユウレイボヤ科			5
97		カタユウレイボヤ			5
98	計	出現種数			36
99		出現個体数			38
100					4,361
101					4,962

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

餌生物量 (乾重量) の換算方法

・餌生物量 (乾重量) = 餌生物量 (湿重量) × 湿乾係数<sup>\*</sup> (単位湿重量あたりの可食部乾燥重量)

・シギ・チドリ類の餌生物の湿乾係数:

ヒモムシ類・線虫類・ホウキムシ類・コケムシ類・ホシムシ類・ユムシ類・ゴカイ類・イトミミズ類・ギボシムシ類 (0.1241)、  
アミ類、コノハエビ類、ヨコエビ類・昆虫類 (0.2233)

・カモ類の餌生物の湿乾係数: 巻貝類 (0.0659)、二枚貝類 (殻厚: 0.0226、殻薄: 0.0646)、エビ・カニ類 (0.2233)

※平成10年度鳥類餌生物調査委託報告書、平成11年3月、福岡市港湾局

H-6 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m <sup>2</sup> )	
				R2.5.8	R2.11.2
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目	イソギンチャク類			0.05
2	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類			0.21
3	紐形動物門 無針綱 古紐虫目	ヒモムシ類	○		0.11 0.05
4	有針綱 針紐虫目	ヒモムシ類	○		0.11
5	触手動物門 筈虫綱 筈虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis</i> sp.	○		0.05
6	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科 <i>Eteone</i> sp.	○		+ 0.11
7		オトヒメゴカイ科	○		0.05
8		カギゴカイ科 ニホンカギゴカイ	○		+
9		ハナオカカギゴカイ	○		0.32 0.27
10		ゴカイ科 コケゴカイ	○		13.17 13.65
11		アシナゴカイ	○		0.53 1.55
12		シロガネゴカイ科 ミナミシロガネゴカイ	○		0.16
13		チロリ科 <i>Glycera subaenea</i>	○		1.39
14		定在目 スビオ科 カギノテスビオ	○		0.05
15		<i>Pseudopolydora</i> spp.	○		0.05 0.11
16		<i>Polydora</i> sp.	○		0.32
17		ヨツバナスビオ(A型)	○		+
18		ケンサクスビオ	○		0.05
19		<i>Priocaprio pulchra</i>	○		0.05
20		ミズヒキゴカイ科 ミズヒキゴカイ	○		0.21
21		オフエリアゴカイ科 <i>Armandia lanceolata</i>	○		0.48 0.05
22		イトゴカイ科 <i>Capitella capitata</i>	○		0.05 5.87
23		<i>Capitella</i> sp.	○		+ +
24		<i>Mediomastus</i> sp.	○		+
25		<i>Heteromastus</i> sp.	○		0.32 +
26		タマシキゴカイ科 タマシキゴカイ	○		16.21
27		ケヤリ科 <i>Chone</i> sp.	○		+
28		<i>Sabella</i> sp.	○		0.85
29	貧毛綱 ナガミミズ目	イトミミズ科	○		+
30	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科 ヒメコザラガイ		○	1.07
31		中腹足目 ミズゴマツボ科 エドガワミズゴマツボ		○	0.11 0.16
32		ウミニナ科 ウミニナ			378.08 4.43
33		新腹足目 オリイレヨフバイ科 アラムシロガイ		○	75.57 15.41
34	二枚貝綱 フネガイ目	フネガイ科 サルボウガイ		○	0.16
35	イガイ目	イガイ科 ホトトギスガイ		○	76.91 6.99
36	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科 ヒメシラトリガイ		○	10.19 0.05
37		マルスダレガイ科 アサリ		○	43.20 54.29
38		イワホリガイ科 <i>Petricularius</i> sp.		○	0.16
39	節足動物門 甲殻綱 完胸目	フジツボ科 ヨーロッパフジツボ			1.76
40	等脚目	スナウミナナフシ科 ムロミスナウミナナフシ		○	1.12 1.23
41		コツブムシ科 <i>Gnorimosphaeroma</i> sp.		○	0.11
42	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科 モズミヨコエビ		○	3.68
43		<i>Ampithoe</i> sp.		○	0.05
44		Aoridae ニホンドロソコエビ		○	1.55 1.81
45		ドロクダムシ科 アリアケドロクダムシ		○	0.05 0.05
46		メリタヨコエビ科 シミズメリタヨコエビ		○	0.11 0.05
47	十脚目	テナガエビ科 <i>Palaemon</i> sp.		○	0.05
48		アナジャコ科 <i>Upogebia</i> sp.		○	0.16
49		ホンヤドカリ科 ユビナガホンヤドカリ		○	1.44
50		コブシガニ科 マメコブシガニ		○	2.03
51		イワガニ科 ケフサイソガニ		○	1.44 0.85
52		スナガニ科 コメツキガニ		○	0.32
53	原索動物門 ホヤ綱 マメボヤ目	ユウレイボヤ科 カタユウレイボヤ			0.32
計		出現種数			36 38
		出現湿重量			626.56 114.85

注) +表示は0.01 g/m<sup>2</sup>未満を, 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (高潮帯) 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m <sup>2</sup> )		
				R2.5.8	R2.11.2	
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目				5	
2	紐形動物門 有針綱 針紐虫目			5		
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科	<i>Eteone sp.</i>	ゴカイ類	5	
4		ゴカイ科	コケゴカイ	ゴカイ類	517 811	
5			アシナガゴカイ	ゴカイ類	5	
6		チロリ科	<i>Glycera subaenea</i>	ゴカイ類	5 5	
7	定在目	スピオ科	ヤマトスピオ	ゴカイ類	5 5	
8		オフエリアゴカイ科	<i>Armandia lanceolata</i>	ゴカイ類	32 224	
9		イトゴカイ科	<i>Heteromastus sp.</i>	ゴカイ類	32 21	
10	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科	ヒメコザラガイ	巻貝類	37 85	
11		ウミニナ科	ウミニナ	巻貝類	677 1,632	
12		オリイレヨフバイ科	アラムシロガイ	巻貝類	27 5	
13		トウガタガイ科	ヌカルミクチキレガイ	巻貝類	21	
14	二枚貝綱 イガイ目	イガイ科	ホトトギスガイ	二枚貝類	21 11	
15		ニッコウガイ科	ユウシオガイ	二枚貝類	11 5	
16		マルスダレガイ科	アサリ	二枚貝類	181 59	
17			オキシジミガイ	二枚貝類	5	
18	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	ソトオリガイ	二枚貝類	64	
19	節足動物門 甲殻綱 完胸目	フジツボ科	シロスジフジツボ	フジツボ類	5	
20		等脚目	スナウミナナフシ科	ムロミスナウミナナフシ	ヨコエビ類	43 416
21		スナホリムシ科	ヒガタスナホリムシ	ヨコエビ類	368 27	
22		コツブムシ科	<i>Gnori mosphaeroma sp.</i>	ヨコエビ類	64 21	
23	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科	モズミヨコエビ	ヨコエビ類	165	
24		Aoridae	ニホンドロソコエビ	ヨコエビ類	5 59	
25		イシクヨコエビ科	<i>Kamaka sp.</i>	ヨコエビ類	5	
26		メリタヨコエビ科	シミズメリタヨコエビ	ヨコエビ類	43 896	
27	十脚目	ホンヤドカリ科	ユビナガホンヤドカリ	エビ・カニ類	11 37	
28		イワガニ科	ケフサイソガニ	エビ・カニ類	37	
29		スナガニ科	コメツキガニ	エビ・カニ類	48	
30	脊椎動物門 硬骨魚綱 スズキ目	ハゼ科	ヒモハゼ	魚類	5	
計		出現種数			24 23	
		出現個体数			2,232 4,541	

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (高潮帯) 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m <sup>2</sup> )	
				R2.5.8	R2.11.2
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目				0.11
2	紐形動物門 有針綱 針紐虫目			+	
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科 <i>Eteone</i> sp.	○		+
4		ゴカイ科 コケゴカイ	○	8.64	12.75
5		アシナガゴカイ	○		+
6		チロリ科 <i>Glycera subaenea</i>	○	0.59	1.07
7	定在目	スピオ科 ヤマトスピオ	○	+	+
8		オフエリアゴカイ科 <i>Armandia lanceolata</i>	○	0.21	0.91
9		イトゴカイ科 <i>Heteromastus</i> sp.	○	0.37	0.11
10	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科 ヒメコザラガイ		○	0.37 3.95
11		ウミニナ科 ウミニナ			308.48 977.07
12		オリイレヨフバイ科 アラムシロガイ		○	14.19 4.00
13		トウガタガイ科 スカルミクチキレガイ		○	0.11
14	二枚貝綱 イガイ目	イガイ科 ホトトギスガイ		○	0.53 0.21
15		マルスダレガイ目 ニッコウガイ科 ユウシオガイ		○	1.49 0.05
16		マルスダレガイ科 アサリ		○	10.61 22.03
17		オキシジミガイ		○	217.28
18	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科 ソトオリガイ		○	17.17
19	節足動物門 甲殻綱 完胸目	フジツボ科 シロスジフジツボ			1.76
20		等脚目 スナウミナナフシ科 ムロミスナウミナナフシ		○	0.43 1.39
21		スナホリムシ科 ヒガタスナホリムシ		○	1.44 0.11
22		コツブムシ科 <i>Gnori mosphaeroma</i> sp.		○	0.48 0.11
23	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科 モズミヨコエビ		○	0.64
24		Aoridae ニホンドロソコエビ		○	+
25		イシクヨコエビ科 <i>Kamaka</i> sp.		○	+
26		メリタヨコエビ科 シミズメリタヨコエビ		○	0.05 1.01
27	十脚目	ホンヤドカリ科 ユビナガホンヤドカリ		○	1.39 5.76
28		イワガニ科 ケフサイソガニ		○	0.43
29		スナガニ科 コメツキガニ		○	13.28
30	脊椎動物門 硬骨魚綱 スズキ目	ハゼ科 ヒモハゼ			1.12
計		出現種数			24 23
		出現湿重量			382.71 1249.04

注) +表示は0.01 g/m<sup>2</sup>未満を、空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (中潮帯) 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m <sup>2</sup> )	
				R2. 5. 8	R2. 11. 2
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類			181
2	紐形動物門 有針綱 針紐虫目	ヒモムシ類	○		21
3	触手動物門 筈虫綱 筈虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis</i> sp.	○		5
4	環形動物門 多毛綱 遊在目	サシバゴカイ科 <i>Eteone</i> sp.	○		11
5		オトヒメゴカイ科	○		32
6		カギゴカイ科 ハナオカカギゴカイ	○		16
7		ゴカイ科 コケゴカイ	○		251
8		アシナガゴカイ	○		11
9		チロリ科 <i>Glycera subaenea</i>	○		32
10		定在目 スビオ科 <i>Pseudopolydora</i> spp.	○		16
11		<i>Polydora</i> sp.	○		48
12		オフエリアゴカイ科 <i>Armandia lanceolata</i>	○		80
13		イトゴカイ科 <i>Capitella</i> sp.	○		16
14		<i>Heteromastus</i> sp.	○		5
15	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科 ヒメコザラガイ		○	69
16		中腹足目 ミズゴマツボ科 エドガワミズゴマツボ		○	21
17		ウミナナ科 ウミナナ			1,109
18		新腹足目 オリイレヨフバイ科 アラムシロガイ		○	91
19		腸紐目 トウガタガイ科 スカルミクチキレガイ		○	11
20		頭橋目 ブドウガイ科 ブドウガイ		○	5
21	二枚貝綱 イガイ目 イガイ科 ホトトギスガイ			○	240
22		マルスダレガイ目 ニッコウガイ科 ユウシオガイ		○	128
23		マルスダレガイ科 アサリ		○	400
24				○	5
25		ウミタケガイモドキ目 オキナガイ科 ソトオリガイ		○	21
26	節足動物門 甲殻綱 根頭目	ナガフクロムシ科			5
27		クマ目 クーマ科 <i>Dimorphostylis</i> sp.		○	16
28		等脚目 スナウミナナフシ科 ムロミスナウミナナフシ		○	16
29		スナホリムシ科 ヒガタスナホリムシ		○	32
30		コツブムシ科 <i>Gnorimosphaeroma</i> sp.		○	448
31		端脚目 ヒゲナガヨコエビ科 モズミヨコエビ		○	1,456
32		Aoridae ニホンドロソコエビ		○	384
33		ドロクダムシ科 アリアケドロクダムシ		○	27
34		メリタヨコエビ科 シミズメリタヨコエビ		○	496
35		十脚目 ヤドカリ科 <i>Diogenes</i> sp.		○	5
36		ホンヤドカリ科 ユビナガホンヤドカリ		○	96
37		イワゴニ科 ケフサイソガニ		○	5
計		出現種数			29
		出現個体数			4,068

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (中潮帯) 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m <sup>2</sup> )	
				R2.5.8	R2.11.2
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類			8.64
2	紐形動物門 有針綱 針紐虫目	ヒモムシ類	○	0.05	0.11
3	触手動物門 帯虫綱 帯虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis sp.</i>	○		+
4	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科 <i>Eteone sp.</i>	○	+	0.05
5		オトヒメゴカイ科	○		0.05
6		カギゴカイ科 ハナオカカギゴカイ	○	+	+
7		ゴカイ科 コケゴカイ	○	9.28	5.23
8		アシナゴカイ	○		1.97
9		チロリ科 <i>Glycera subaenea</i>	○	3.79	3.57
10	定在目	スピオ科 <i>Pseudopolydora spp.</i>	○	0.05	
11		<i>Polydora sp.</i>	○		0.05
12		オフエリアゴカイ科 <i>Armandia lanceolata</i>	○	1.07	2.24
13		イトゴカイ科 <i>Capitella sp.</i>	○	+	+
14		<i>Heteromastus sp.</i>	○	+	+
15	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科 ヒメコザラガイ		○	1.39
16	中腹足目	ミズゴマツボ科 エドガワミズゴマツボ		○	0.11
17		ウミニナ科 ウミニナ			344.91
18	新腹足目	オリイレヨフバイ科 アラムシロガイ		○	47.84
19	腸紐目	トウガタガイ科 スカルミクチキレガイ		○	0.05
20	頭楯目	ブドウガイ科 ブドウガイ		○	+
21	二枚貝綱 イガイ目	イガイ科 ホトトギスガイ		○	3.52
22	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科 ユウシオガイ		○	26.88
23		マルスダレガイ科 アサリ		○	40.43
24		オキシジマイ		○	223.57
25	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科 ソトオリガイ		○	27.79
26	節足動物門 甲殻綱 根頭目	ナガフクロムシ科			0.05
27	クマ目	クマ科 <i>Dimorphostylis sp.</i>		○	+
28	等脚目	スナウミナナフシ科 ムロミスナウミナナフシ		○	0.16
29		スナホリムシ科 ヒガタスナホリムシ		○	0.11
30		コツブムシ科 <i>Gnariomphaeroma sp.</i>		○	1.33
31	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科 モズミヨコエビ		○	6.77
32		Aoridae ニホンドロソコエビ		○	0.59
33		ドロクダムシ科 アリアケドロクダムシ		○	+
34		メリタヨコエビ科 シミズメリタヨコエビ		○	0.48
35	十脚目	ヤドカリ科 <i>Diogenes sp.</i>		○	0.64
36		ホンヤドカリ科 ユピナガホンヤドカリ		○	12.80
37		イワガニ科 ケフサイソガニ		○	0.37
計		出現種数			29
		出現湿重量			747.21
					752.19

注) +表示は0.01 g/m<sup>2</sup>未満を, 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (低潮帯) 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m <sup>2</sup> )		
				R2. 5. 8	R2. 11. 2	
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			5	5	
2	紐形動物門 有針綱 針紐虫目			5	5	
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科	<i>Eteone</i> sp.	ゴカイ類	21	27
4		オトヒメゴカイ科		ゴカイ類		5
5			<i>Ophiodromus</i> sp.	ゴカイ類		5
6		カギゴカイ科	ハナオカカギゴカイ	ゴカイ類	16	5
7		ゴカイ科	コケゴカイ	ゴカイ類	181	1,013
8			アシナゴカイ	ゴカイ類	11	64
9		チロリ科	<i>Glycera subaenea</i>	ゴカイ類		11
10	定在目	スピオ科	カギノテスピオ	ゴカイ類	16	
11			<i>Pseudopolydora</i> spp.	ゴカイ類	85	27
12			<i>Polydora</i> sp.	ゴカイ類		181
13			ヤマトスピオ	ゴカイ類	5	
14			<i>Priocapropulchra</i>	ゴカイ類		16
15		ミズヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ	ゴカイ類		21
16		オフエリアゴカイ科	<i>Armandia lanosolata</i>	ゴカイ類	80	
17		イトゴカイ科	<i>Capitella capitata</i>	ゴカイ類	101	293
18		タマシキゴカイ科	タマシキゴカイ	ゴカイ類	11	
19		ケヤリ科	<i>Chone</i> sp.	ゴカイ類		21
20	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科	ヒメコザラガイ	巻貝類		32
21	中腹足目	ミズゴマツボ科	エドガワミズゴマツボ	巻貝類		59
22		ウミミナ科	ウミミナ	巻貝類	272	69
23	新腹足目	オリイレヨフバイ科	アラムシロガイ	巻貝類		123
24	二枚貝綱 イガイ目	イガイ科	ホトトギスガイ	二枚貝類		203
25	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	ユウシオガイ	二枚貝類		27
26			ヒメシラトリガイ	二枚貝類		27
27		マルスダレガイ科	アサリ	二枚貝類		416
28	節足動物門 甲殻綱 根頭目	ナガフクロムシ科		フクロムシ類		27
29	アミ目	アミ科	<i>Neomysis</i> sp.	アミ類		16
30	等脚目	スナウミナナフシ科	ムロミスナウミナナフシ	ヨコエビ類		21
31		コツブムシ科	<i>Gnori mosphaeroma</i> sp.	ヨコエビ類		80
32	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科	モズミヨコエビ	ヨコエビ類		1,232
33			<i>Amphitoe</i> sp.	ヨコエビ類		5
34		Aoridae	ニホンドロソコエビ	ヨコエビ類		85
35		ドロクダムシ科	アリアケドロクダムシ	ヨコエビ類		197
36		メリタヨコエビ科	シミズメリタヨコエビ	ヨコエビ類		949
37	十脚目	ヤドカリ科	<i>Diogenes</i> sp.	エビ・カニ類		64
38		ホンヤドカリ科	ユビナガホンヤドカリ	エビ・カニ類		48
39		イワガニ科	ケフサイソガニ	エビ・カニ類		21
計		出現種数			31	24
		出現個体数			3,203	4,009

注) 空欄は出現しなかったことを示す。



H-9 (低潮帯) 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m <sup>2</sup> )	
				R2.5.8	R2.11.2
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			0.21	+
2	紐形動物門 有針綱 針紐虫目			+	+
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	サンバゴカイ科	<i>Eteone</i> sp.	ゴカイ類	0.05 0.05
4		オトヒメゴカイ科		ゴカイ類	+
5			<i>Ophiodromus</i> sp.	ゴカイ類	+
6		カギゴカイ科	ハナオカカギゴカイ	ゴカイ類	+
7		ゴカイ科	コケゴカイ	ゴカイ類	9.17 27.52
8			アシナガゴカイ	ゴカイ類	0.59 2.77
9		チロリ科	<i>Glycera subaenea</i>	ゴカイ類	2.51
10	定在目	スピオ科	カギノテスピオ	ゴカイ類	0.05
11			<i>Pseudopolydora</i> spp.	ゴカイ類	0.16 0.05
12			<i>Polydora</i> sp.	ゴカイ類	0.37
13			ヤマトスピオ	ゴカイ類	+
14			<i>Priocaplopolychra</i>	ゴカイ類	+
15		ミズヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ	ゴカイ類	0.05
16		オフエリアゴカイ科	<i>Armandia lanosolata</i>	ゴカイ類	0.80
17		イトゴカイ科	<i>Capitella capitata</i>	ゴカイ類	0.05 0.69
18		タマシキゴカイ科	タマシキゴカイ	ゴカイ類	10.24
19		ケヤリ科	<i>Chone</i> sp.	ゴカイ類	0.11
20	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキノカサガイ科	ヒメコザラガイ	巻貝類	0.32
21	中腹足目	ミズゴマツボ科	エドガワミズゴマツボ	巻貝類	0.16
22		ウミナ科	ウミナ	巻貝類	187.25 49.12
23	新腹足目	オリイレヨフバイ科	アラムシロガイ	巻貝類	54.29 11.84
24	二枚貝綱 イガイ目	イガイ科	ホトトギスガイ	二枚貝類	3.20 36.05
25	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	ユウシオガイ	二枚貝類	1.12
26			ヒメシラトリガイ	二枚貝類	9.87
27		マルスダレガイ科	アサリ	二枚貝類	230.03 230.24
28	節足動物門 甲殻綱 根頭目	ナガフクロムシ科		フクロムシ類	0.69
29	アミ目	アミ科	<i>Neomysis</i> sp.	アミ類	0.05
30	等脚目	スナウミナナフシ科	ムロミスナウミナナフシ	ヨコエビ類	0.53 3.31
31		コツブムシ科	<i>Gnori mosphaeroma</i> sp.	ヨコエビ類	0.32
32	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科	モズミヨコエビ	ヨコエビ類	4.75
33			<i>Amphithoe</i> sp.	ヨコエビ類	+
34		Aoridae	ニホンドロソコエビ	ヨコエビ類	0.11 0.80
35		ドロクダムシ科	アリアケドロクダムシ	ヨコエビ類	0.11
36		メリタヨコエビ科	シミズメリタヨコエビ	ヨコエビ類	0.85 0.16
37	十脚目	ヤドカリ科	<i>Diogenes</i> sp.	エビ・カニ類	18.51
38		ホンヤドカリ科	ユビナガホンヤドカリ	エビ・カニ類	8.37
39		イワガニ科	ケフサイソガニ	エビ・カニ類	1.87 0.59
計		出現種数			31 24
		出現湿重量			529.21 380.74

注) +表示は0.01 g/m<sup>2</sup>未満を, 空欄は出現しなかったことを示す。